

COMIC 公的年金

「公的年金制度に関する考え方(第2版)」に基づく年金広報のために

えっ!! 年金って
そういうことだったんだ

はじめに

社会全体での世代間扶養を個々人の自助努力の下で行う仕組みをとっている公的年金だけが、将来の経済社会がどのように変わろうとも、やがて必ず訪れる長い老後の収入確保を約束できます。

この仕組みは、我が国の経済社会が存続するかぎりつぶれることはありません。

こうしたかけがえのない公的年金について、本来損得の観点からみる次元の問題ではありませんが、あえて計算しても「払い損」にはなっていません。さらに、公的年金には、終身であること、保険料が全額所得控除されることなどのメリットもあります。

国民年金の保険料を納めないことは、社会連帯の中での義務違反、かつ、頑張っている人に迷惑をかけています。みんな、公的年金があることの恩恵を受けているのです。

基礎年金を税財源で賄うようにして、皆がもらえるようにすれば、という議論もありますが、これには様々な問題点があり、社会保険方式を基本にして、これに税財源を組み合わせる方法が良いと考えます。公的年金の2階部分（報酬比例部分）を民営化すべきとの案は、企業年金を持たない中小企業従業員の老後を危うくします。また、年金と生活保護との役割の違いも広く理解いただく必要があります。

公的年金と個人年金とは役割が異なり、公的年金の役割を個人年金が担うことはできませんが、公的年金を基本としつつ、これを補完するものとして、個人年金を位置づけることが適切です。

こういった「公的年金制度に関する考え方（第2版）」で指摘されている内容を、わかりやすく親しみやすいマンガで表現してみました。それぞれの、様々な場で、公的年金の広報、公的年金の考え方の周知・啓発に用いていただければ幸いです。

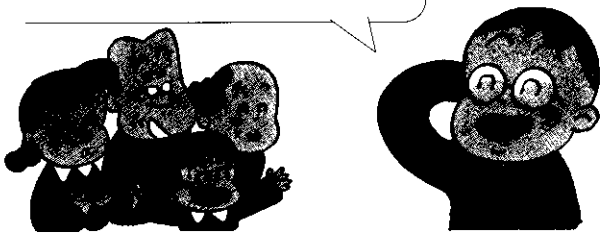
厚生労働省年金局



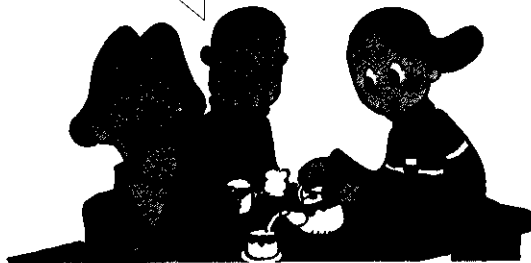
Contents

公的年金制度のメリット

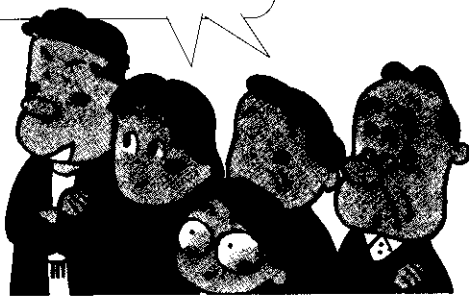
4 国民年金って
たのもしい!!



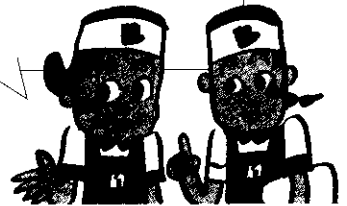
8 年金って
なんのために
あるの?



12 みんなで
ちよつとずつ

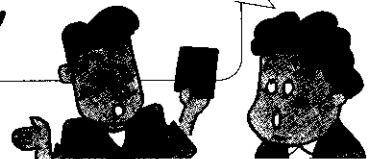


14 国民年金は
知れば知るほど
お得!

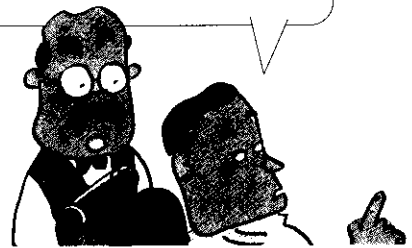


公的年金と個人年金

16 わが家のライフ
プラン



18 未納者をなくすか
消費税をあげるか



20 あちらを払えば
こちらが払えず

